

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文書	症例	適正 使用 措置	細菌感染	出典	概要
576	2007/10/05	70576	デンカ生 研	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混 合ワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン ジフテリア破傷風混合トキソイド 百日せきワクチン 破傷風トキソイド	ペプトン	ブタの胃	日本又はア メリカ	製造工程有	無	無	無	細菌感染	日本細菌学雑誌 2007, 62(1)/第80回 日本細菌学会総会	急性の増殖性腸症罹患者の回腸粘膜より集菌した菌体を2種の細胞株(IEC-18およびHep-2)へ接種し、培養したところ、免疫相染色によりLawsonia intracellularisが初めて確認された。培養菌より抽出したゲノムDNAの塩基配列を解析した結果、培養菌由来の数種のPCR増幅断片の塩基配列は基準菌の配列とほぼ一致した。日本の分離株は、英国由来である基準株(NCTC12656)と近縁であることが示唆された。
577	2007/10/05	70577	デンカ生 研	ワイル病軟やみ混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン コレラワクチン	ポリペプトン	ウシの乳	中国又は ポーランド	製造工程無	無	無	無			
578	2007/10/05	70578	デンカ生 研	日本脳炎ワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン	マウス脳	マウスの脳	日本	製造工程無	無	無	無			
579	2007/10/05	70579	デンカ生 研	日本脳炎ワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン	ラクトアルブ ミン水溶液	ウシの乳	ニュージー ランド又は オーストラ リア	製造工程無	無	無	無			
580	2007/10/05	70580	化学及血 清療法研 究所	人免疫グロブリン ヒスタミン加人免疫グロブリン製剤	免疫グロブ リン	ヒト血液	日本	有効成分有	無	無	無	デング熱	CDC/MMWR 2007; 56(31): 785-789	2005年7月にデング出血熱(DHF)症例1例がTexas州Brownsvilleの住民において報告された。2005年8月に隣接するメキシコTamaulipas州の保健当局はデング熱症例1251例が発生しているデング熱のアウトブレイクを報告し、内223例(17.8%)がDHFであった。臨床的および疫学的調査の結果、同地域でのデング熱アウトブレイクに伴うDHF症例の割合は、2000-2004年はデング熱症例541例中20例(3.7%)であり、増加していることが明らかとなった。
581	2007/10/05	70581	化学及血 清療法研 究所	フィブリノゲン加第XIII因子	人フィブリノ ゲン	ヒト血液	日本	有効成分有	無	無	無	デング熱	CDC/MMWR 2007; 56(31): 785-789	70580に同じ
582	2007/10/05	70582	化学及血 清療法研 究所	フィブリノゲン加第XIII因子	人血液凝固 第XIII因子	ヒト血液	日本	有効成分有	無	無	無	デング熱	CDC/MMWR 2007; 56(31): 785-789	70580に同じ
583	2007/10/05	70583	化学及血 清療法研 究所	①フィブリノゲン加第XIII因子 ②乾燥濃縮人活性化プロテインC ③トロンビン	トロンビン	ヒト血液	日本	①③有効 成分 ②製造工 程	無	無	無	デング熱	CDC/MMWR 2007; 56(31): 785-789	70580に同じ